



西浜通信



号

平成29年7月3日(月)
茅ヶ崎市立西浜小学校
校長 米山 祐子

はじめじめとしてうっとうしさを感じる梅雨ですが、しとしと降り続く雨が、紫陽花の美しさを一層引き立たせてくれています。学校の教室や廊下にも、子ども達が図工で仕上げた色とりどりの紫陽花の絵が、たくさん飾られています。学年によって貼り絵だったり、ペンや絵の具で丁寧に書かれたものであったりと表現方法は様々ですが、どの作品も見ているこちらの気持ちを明るくしてくれます。

そんな天候の中、今月も各学年の行事がたくさんありました。

5年生がんばる！ ～体力測定～

毎年、子ども達の体力と生活実態の現状を明らかにし心身の健全な発達を育むため、全国的に小学校では5年生の体力測定を行っています。県別に結果も示されていますが、残念なことに神奈川県は厳しい結果になっています。

そのため、子ども達が生涯にわたって健康で豊かな生活を送るための基礎となる体力や運動能力の向上に向けた取り組みの一つとして、体力向上サポーターの派遣事業があります。今年度は本校に体力向上サポーターの時咲き崎先生が来てくださっています。

体育の時間に、どの運動にも共通する基本的な姿勢から始まり、あらためて走り方などの基本を教えていただき練習したことが子ども達の自信につながったようです。

体力測定では、もっといい記録が出せそうだからもっとやりたいという声がたくさん上がっていました。まず、5年生から指導をお願いしましたが、今後他学年にも指導に入っていただく予定です。



米作り ～代掻き・田植えが終わりました～



今年も地域のボランティア先生亀山さんのご指導の下、田植えが無事に終了しました。地域の方が寄付をしてくださったので、西浜小学校には、昔実際に稲作りに使われていた古い道具があります。普段は、郷土資料室や、触ると危険なものは倉庫に保管されています。今年は田植え前の肥料まきの際に使う「ころがし」という道具を実際に使いました。肥料を土に混ぜこみ、田の土を平らにするための道具です。

立派に育ってくれるよう、みんなで心を込めて植えました。

田植えの終わった田んぼを見ながら、亀山さんがおっしゃったことがとても心に残りました。「植えた後も毎日様子を見てやるのが大事。目をかけ様子を気にすることでよく育つんだよ。植えっぱなしではだめ。人間と同じだよ。」子育てにも通じるお話しだと思いました。

2年・4年自転車教室

坂が少なく平らな道が多い茅ヶ崎では、自転車はとても便利な乗り物です。しかし、自転車も走れば車の仲間です。正しい乗り方をしないと大きな事故につながります。小学生は、被害者になる心配が大きいのですが、相手がお年寄りやベビーカーの赤ちゃんならば場合によっては加害者になってしまうことも考えられます。茅ヶ崎警察署、市役所、保護者の皆様のご協力を得て、安全な自転車の乗り方教室を開きました。特に心配されるのは飛び出し事故です。交差点や、駐車中の車がある場合にはどうしたらよいのか一人一人実際に自転車に乗って、丁寧に指導を受けました。

